

平成20年度

決算報告書

自 平成20年 4月 1日

至 平成21年 3月31日

公立大学法人 福岡県立大学

平成20年度 決算報告書

公立大学法人福岡県立大学

1 収支計画予算

(単位:百万円)

区分	予算額(a)	決算額(b)	差額 (b)-(a)	備考
費用の部	1,779	1,837	58	
経常費用	1,779	1,837	58	
業務費	1,602	1,608	6	
教育研究経費	241	280	39	(注1)
受託研究費	-	3	3	(注2)
受託事業費	-	44	44	
人件費	1,361	1,281	△ 80	(注3)
一般管理経費	177	226	49	(注4)
(減価償却費 再掲)	-	94	94	
財務費用	-	3	3	
臨時損失	-	0	0	
収益の部	1,779	1,893	114	
経常収益	1,751	1,891	140	
運営費交付金収益	1,041	1,009	△ 32	
授業料収益	563	559	△ 4	
入学金収益	121	126	5	
検定料収益	26	32	6	
受託研究等収益	-	3	3	(注2)
受託事業等収益	-	44	44	
寄付金収益	0	0	0	
資産見返物品受贈額戻入	-	73	73	(注5)
資産見返運営費交付金等戻入	-	8	8	
資産見返寄附金等戻入	-	1	1	
資産見返補助金等戻入	-	-	-	
財務収益	-	1	1	
雑益	26	35	9	
臨時利益	-	2	2	
純利益	-	61	61	
目的積立金取崩	-	-	-	
総利益	-	61	61	

(注記) 記載金額は百万円単位とし、表示単位未満については切り捨て表示しています。

(注1) 教育研究経費については、工事費および修繕費等の増加により予算額に比して決算金額が2百万円多額となっております。また、予算額には減価償却額37百万円が含まれていないため決算額との差額が生じております。

(注2) 受託研究費については、積極的に外部資金獲得に努めた結果、3百万円を受託しております。

(注3) 人件費については、退職者の不補充や退職手当の減少等により予算金額に比して決算金額が80百万円少額となっております。

(注4) 一般管理費については、図書館システムリース料等の減少により予算金額に比して決算金額が7百万円減額となっております。また、予算額には減価償却額56百万円が含まれていないため決算額との差額が生じております。

(注5) 福岡県から無償譲渡された資産の減価償却について計上しています。

平成20年度 決算報告書

公立大学法人福岡県立大学

2 資金計画予算

(単位:百万円)

区分	予算額(a)	決算額(b)	差額 (b)-(a)	備考
資金支出	1,779	1,952	173	
業務活動による支出	1,759	1,715	△ 44	(注1)
投資活動による支出	20	25	5	(注2)
財務活動による支出	—	3	3	
翌年度への繰越金	—	209	209	
資金収入	1,779	1,952	173	
業務活動による収入	1,779	1,832	53	
運営費交付金による収入	1,041	1,029	△ 12	
授業料等による収入	711	719	8	(注3)
受託研究等による収入	—	48	48	(注4)
補助金による収入	—	—	0	
その他収入	26	36	10	
投資活動による収入	—	—	—	
財務活動による収入	—	1	1	
前年からの繰越金	—	118	118	

(注記) 記載金額は百万円単位とし、表示単位未満については切り捨て表示しています。

○予算と決算の差異について

(注1)

予算額に比しそれぞれ教育研究経費が49百万円増加、人件費は80百万円減少、一般管理費は7百万円減少しています。(減価償却費94百万円を控除した金額となっています。)

(注2)

投資活動による支出については、固定資産の取得に係る支出が当初の予算に比し5百万円多額となっています。

(注3)

授業料等による収入については、それぞれ授業料収益3万円減少、入学金収益5百万円増加、検定料収益6百万円増加により、予算金額に比して決算金額が8百万円多額となっております。

(注4)

受託研究等による収入については、積極的に外部資金獲得に努めた結果、受託事業と併せて48百万円を受託しております。